

祝辞

創立 50 周年によせて



日本包装コンサルタント協会
会長 住本 充弘

技術士包装物流会が創立 50 周年を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げます。

貴会は、昭和 42 年（1967 年）に「日本包装技術士会」として発足され、昭和 58 年（1983 年）に「技術士包装物流会」に発展改組され、今日まで 50 年に亘り、日本の「包装・ロジスティクス」の発展に貢献された功績は大きいものです。会員の多くの方々が、日本のみならず、世界においても活躍され、貢献されていることは、大変喜ばしいことであります。今や日本の「包装・ロジスティクス」は世界のこの業界のリーダーとして評価されるまでになりました。

業界の後継者の育成にも熱心に動かれ、若手技術士の育成、公益社団法人日本包装技術協会（JPI）の「包装管理士」、「包装専士」や公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会（JILS）の「物流技術管理士」、「国際物流管理士」の育成のために会員の方々が、講師を務められるなど、その活動範囲は多岐に亘っています。

2020 年を一つの目安として、世界は一段と発展しようとしています。包装商品がグローバルに供給され、包装及びロジスティクスの重要性が益々、多くの産業界で増しています。COP22、高齢社会、IoT、Sustainable Package など取り組むべき多くの課題が有ります。貴会の会員の皆様方は、これらと関連する「包装・ロジスティクス」の諸問題についても今後精力的に活動されることと存じます。

なお、日本包装コンサルタント協会は、1983 年 11 月 1 日に発足し、包装及び物流などの向上・改善に関わる指導を通じて生産・流通及び消費の合理化を図り、もって我が国産業の発展に寄与することを目的としています。貴会とも

協力して今後の「包装・ロジスティクス」の発展に尽くしたいと思います。

最後に当たり、貴会の一層の飛躍と会員の皆様方のご健勝、ご活躍を心から
祈念し祝辞と致します。